

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

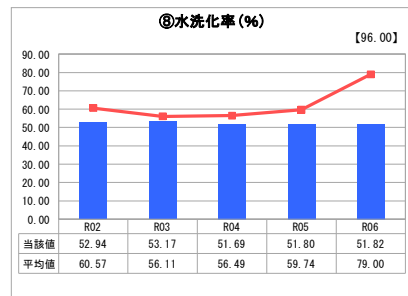
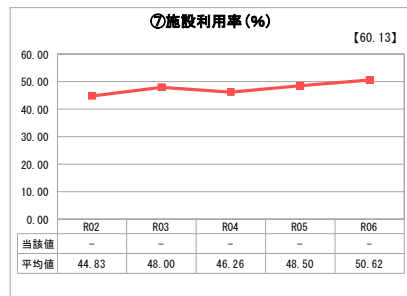
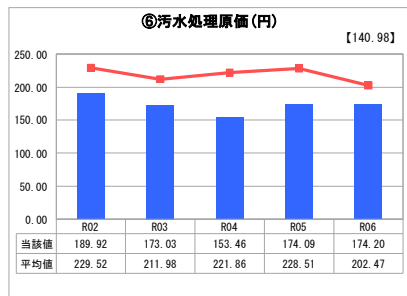
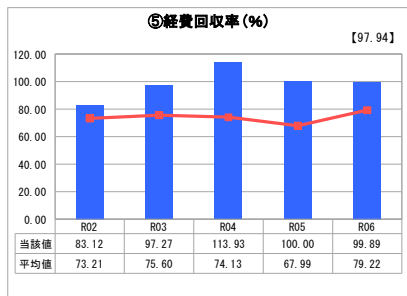
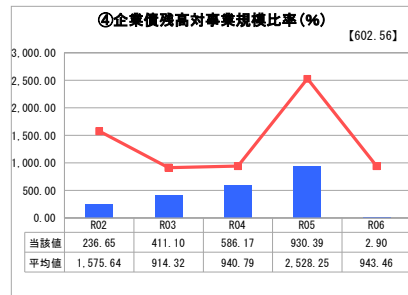
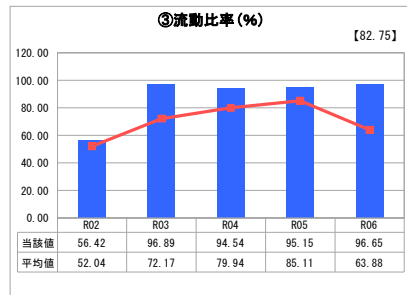
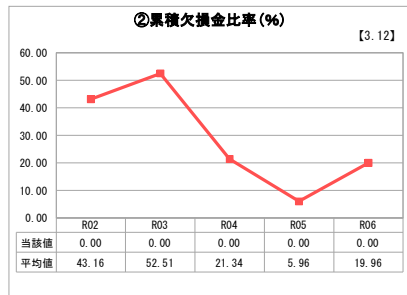
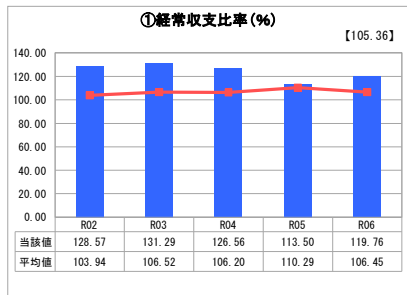
徳島県 藍住町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>2</sup> 当たり家庭料金(円)
-	49.97	12.80	99.93	3,140

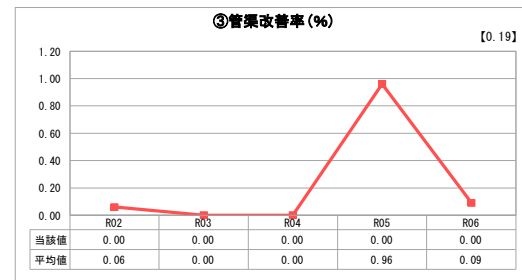
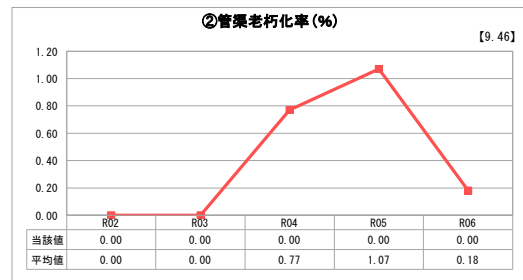
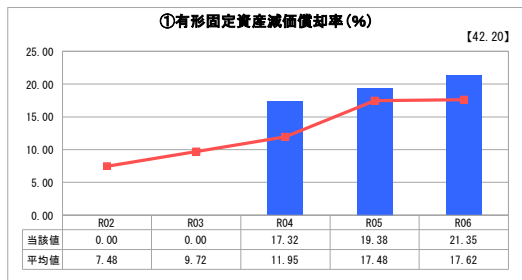
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
35,320	16.27	2,170.87
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,516	1.38	3,272.46

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を超えているものの、依然として一般会計からの繰入金に依存した収入構造となっています。そのため、料金収入の確保と経費削減に努める必要があります。  
 ②累積欠損金比率について、欠損金は生じておらず健全性を引き続き維持しています。  
 ③流動比率については、100%以上を目指し、支払い能力を高めるための経営改善に取り組んでいきます。  
 ④経費回収率は類似団体に比べて良好ではありますが、近年汚水処理費も増額傾向にあるため、継続推進による収益向上や経費の削減を図っていく必要があります。  
 ⑤汚水処理原価は類似団体に比べ低い水準ではありますが、増加傾向にある維持管理費等の経費削減を図っていく必要があります。  
 ⑥水洗化率は類似団体と比較して低い水準となっており、接続率向上に向けた取り組みが不可欠です。

### 2. 老朽化の状況について

法定耐用年数を超えた管渠は現在はありません。

## 全体総括

経営に関しては、いずれの指標も類似団体と比較して良好な数値を示していますが、水洗化率については、他の団体に比べて低い水準となっています。接率を向上させることで、水洗化率以外の指標も改善されることが期待できるため、今後は普及促進事業に一層注力してまいります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。